



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月9日

上場会社名 昭和パックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3954 URL <http://www.showa-paxxs.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大西 亮
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 飯崎 充 TEL 03-3269-5111
 四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 2020年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	10,214	△6.3	615	△10.6	692	△8.8	481	△9.7
2020年3月期第2四半期	10,897	1.0	688	△3.1	758	△2.6	533	△1.6

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,068百万円 (55.7%) 2020年3月期第2四半期 686百万円 (48.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	108.50	-
2020年3月期第2四半期	120.16	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	26,466	17,880	65.2	3,887.33
2020年3月期	25,404	16,900	64.1	3,669.20

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 17,259百万円 2020年3月期 16,291百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	19.00	-	19.00	38.00
2021年3月期	-	19.00			
2021年3月期 (予想)			-	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	△4.4	1,120	△17.8	1,270	△15.6	870	△16.0	195.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	4,450,000株	2020年3月期	4,450,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	9,961株	2020年3月期	9,961株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	4,440,039株	2020年3月期2Q	4,440,039株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)は、新型コロナウイルス感染症の流行により、世界各国で都市封鎖や移動制限が敷かれ、我が国でも一時的に緊急事態宣言がなされる事態に至ったため、4～6月期は、世界中で経済停滞を余儀なくされました。7～9月になり、経済活動は徐々に上向いてはいるものの、感染症流行は沈静化しつつあるとは言えない状態であり、正常化にはいまだ時間を要すると思われま

す。4～6月期の我が国の実質GDPは過去最大のマイナス成長となりました。輸出、鉱工業生産、個人消費、全てにわたってマイナスとなり、企業収益は全産業売上高が前期比で史上最大の落込み、経常利益は5四半期連続かつ3割近い減益になりました。

しかし、財輸出がまず中国向けが復調して6月に3ヵ月ぶりにプラスに転じ、その後も輸送機械が急回復、資本財と電子部品・デバイスも上向いて、ペースは緩やかながら回復が続きました。鉱工業生産指数も6月に自動車的大幅増産で5ヵ月ぶりに上昇し、7月以降もプラスが持続しています。個人消費は6月の消費活動指数が耐久消費財の回復などで7ヵ月ぶりに前月比でプラスに転じましたが、7月に再び低下し夏場に回復が頭打ちとなりました。雇用環境は、有効求人倍率が2014年以来の水準まで落ち込み、月次の現金給与総額も前年同月割れが続いています。こうした雇用所得環境の悪化が消費の重石となっています。かつて景気回復の牽引役を期待されたインバウンド需要は4月以降ほぼゼロの状態が続いています。2020年度の設備投資はソフトウェア投資が伸びて下支えするものの、全体では計画が下方修正されて前年度比で減少する見込みです。

この結果、7～9月期の実質GDPは大幅なプラス成長になるものの、4～6月の落込みと比べて回復は限定的なものになる見通しです。

当社グループの主要事業は国内生産動向の影響を受けやすい産業用包装資材の製造・販売であり、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、前年同期に対して減収減益となりました。売上高は10,214百万円で前年同期に比して682百万円の減収でした。損益は、営業利益615百万円(前年同期比72百万円の減益)、経常利益692百万円(同66百万円の減益)、親会社株主に帰属する四半期純利益481百万円(同51百万円の減益)となりました。セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

○重包装袋

重包装袋部門の主力製品であるクラフト紙袋は、業界全体の当第2四半期連結累計期間出荷数量(ゴミ袋を除く)は、前年同期を7.3%下回りました。化学薬品、合成樹脂といった産業用途が大幅に減少、米麦袋は3月に先取りされた関係でもともと少なかった前年同期からさらに微減、製粉、砂糖・甘味、塩、澱粉、飼料など食品用途も軒並み減少し、微増だったセメントを除いた全用途で減少となりました。重包装袋の原紙価格は、大きな変動はありませんでしたが弱含みで推移しました。

当社のクラフト紙袋の売上数量は前年同期比△7.2%で、業界と同様に、化学薬品、合成樹脂、砂糖・甘味、塩などほぼすべての用途で減少しましたが、製粉用途は増加しました。

子会社の九州紙工㈱の売上数量は、九州地区のコメの作況不良と茶葉の需要縮小で米袋・茶袋が減少し、全体で前年同期比△3.3%でした。タイ昭和パックス株の当第2四半期連結累計期間(1～6月)は、前年が中国经济減速の影響を被り大きく落ちこんだところ、当期は新型コロナウイルス感染症の影響で生産活動に支障が出ることを危惧した顧客が在庫積み増しに動いたこともあって、毎月の売上数量が前年同月を上回る月が続きました。その結果、累計では前年同期比1.4%の微増となりました。山陰製袋工業㈱の当第2四半期連結累計期間(1～6月)の売上数量は、4月以降顧客の減産が本格化し、累計では6.9%の減少でした。

当セグメントの第2四半期連結累計期間売上高は6,439百万円で、前年同期に対し7.0%の減収となりました。

○フィルム製品

フィルム製品の業界全体の当第2四半期連結累計期間の出荷量は、前年同期と比べて産業用、農業用ともに減少しました。主原料であるポリエチレン樹脂の価格は、ナフサ価格の変動を受けて値下がりしましたが、その後値上げの動きが出てきています。

当社の売上数量も、産業用、農業用ともに減少し、合計で前年同期比△8.1%でした。サクランボ用農業フィルムを除いたすべての品目で減少しました。

当セグメントの当第2四半期連結累計期間売上高は1,650百万円で、前年同期に対して8.7%の減収となりました。

○コンテナ

粒状内容物の大型輸送用ワンウェイ・フレコンは、業界の出荷量は、国内生産品と海外生産品の合計で前年同期から増加しました。食品用途が減少した以外は、化学工業品、合成樹脂、窯業土石品、飼料などすべての用途で増加しています。海外からの輸入量の全体も増加しました。

当社のワンウェイ・フレコン「エルコン」の売上数量は、前年度の失注分を一部取り戻し、前年同期比で11.7%の増加となりました。大型ドライコンテナ用インナーバッグ「バルコン」、液体輸送用1,000ℓポリエチレンバック「エスキューブ」は前年同期から減少しましたが、液体輸送用コンテナライナー「エスタンク」は増加しました。

当セグメントの当第2四半期連結累計期間売上高は1,099百万円で、前年同期に対して0.9%の増収でした。

○不動産賃貸

賃貸契約内容に変動はありません。当セグメントの当第2四半期連結累計期間売上高は前年同期から0.5%減の128百万円でした。

(2) 財政状態に関する説明

1) 資産、負債、純資産の状況

(資産)

当社グループの当第2四半期連結会計期間末総資産は26,466百万円で、前連結会計年度末に比べて1,061百万円増加しました。主な増加要因は現金及び預金472百万円および投資有価証券991百万円、主な減少要因は受取手形及び売掛金379百万円および電子記録債権135百万円です。

(負債)

負債合計は8,585百万円で、前連結会計年度末に比べて82百万円増加しました。主な増加要因は繰延税金負債304百万円です。

(純資産)

純資産合計は17,880百万円で、前連結会計年度末に比べて979百万円増加しました。主な増加要因は親会社株主に帰属する四半期純利益481百万円およびその他有価証券評価差額金681百万円、主な減少要因は剰余金の配当84百万円および為替換算調整勘定116百万円です。

2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて481百万円増加して7,253百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,111百万円（前年同期比592百万円の収入増）となりました。主な内訳は税金等調整前四半期純利益で691百万円、減価償却費で244百万円、売上債権の減少で496百万円ならびに法人税等の支払で△181百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は481百万円（同261百万円の支出増）となりました。主な内訳は有形固定資産の取得による支出で454百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は94百万円（同443百万円の支出減）です。主に配当金の支払による支出84百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、前年同期に比べて減収減益でしたが、当初の予想（2020年5月12日発表）より減収減益の幅が小さくなりました。そのため、2020年10月23日に通期業績予想についても修正を発表しました。新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、今後の景気動向は予測をつけにくく、当社グループの損益も変動するリスクがありますが、第2四半期連結累計期間の実績を踏まえ、当連結会計年度（2020年4月1日～2021年3月31日）通期の業績見通しについては、修正発表の通り、連結売上高20,500百万円、連結経常利益1,270百万円、親会社株主に帰属する当期純利益870百万円を見込みます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,235,723	7,707,789
受取手形及び売掛金	6,003,999	5,624,733
電子記録債権	522,708	387,076
商品及び製品	1,202,291	1,324,102
仕掛品	105,752	117,199
原材料及び貯蔵品	989,542	893,032
その他	288,298	296,556
貸倒引当金	△10,467	△9,245
流動資産合計	16,337,848	16,341,244
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,916,769	7,991,191
減価償却累計額	△5,926,809	△5,983,846
建物及び構築物 (純額)	1,989,959	2,007,344
機械装置及び運搬具	10,103,907	9,950,576
減価償却累計額	△8,973,663	△8,928,647
機械装置及び運搬具 (純額)	1,130,243	1,021,928
土地	891,929	884,626
建設仮勘定	193,078	362,463
その他	871,002	871,139
減価償却累計額	△776,770	△785,037
その他 (純額)	94,232	86,102
有形固定資産合計	4,299,443	4,362,465
無形固定資産		
ソフトウェア	26,530	38,670
無形固定資産合計	26,530	38,670
投資その他の資産		
投資有価証券	4,181,323	5,172,962
退職給付に係る資産	422,976	425,907
繰延税金資産	53,698	54,362
その他	93,886	82,031
貸倒引当金	△11,434	△11,434
投資その他の資産合計	4,740,450	5,723,829
固定資産合計	9,066,424	10,124,966
資産合計	25,404,272	26,466,210

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,190,792	3,124,475
電子記録債務	1,223,755	1,193,745
短期借入金	1,092,000	1,089,000
未払法人税等	224,485	224,711
賞与引当金	384,641	348,802
役員賞与引当金	19,720	19,840
設備関係支払手形	19,245	30,715
営業外電子記録債務	150,689	53,703
その他	661,623	671,978
流動負債合計	6,966,952	6,756,971
固定負債		
長期借入金	88,000	88,000
繰延税金負債	667,265	972,113
役員退職慰労引当金	124,410	122,368
退職給付に係る負債	473,166	464,466
資産除去債務	4,467	4,467
長期預り保証金	169,727	168,059
その他	9,630	9,388
固定負債合計	1,536,668	1,828,864
負債合計	8,503,620	8,585,835
純資産の部		
株主資本		
資本金	640,500	640,500
資本剰余金	289,846	289,846
利益剰余金	13,620,779	14,018,168
自己株式	△9,441	△9,441
株主資本合計	14,541,684	14,939,073
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,521,654	2,202,941
為替換算調整勘定	325,384	208,765
退職給付に係る調整累計額	△97,322	△90,904
その他の包括利益累計額合計	1,749,716	2,320,801
非支配株主持分	609,252	620,499
純資産合計	16,900,652	17,880,374
負債純資産合計	25,404,272	26,466,210

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	10,897,408	10,214,765
売上原価	8,881,940	8,358,133
売上総利益	2,015,467	1,856,631
販売費及び一般管理費	1,326,938	1,240,795
営業利益	688,529	615,836
営業外収益		
受取利息	2,676	3,541
受取配当金	64,478	64,840
為替差益	801	5,415
その他	8,157	10,069
営業外収益合計	76,114	83,867
営業外費用		
支払利息	5,163	4,535
その他	593	2,915
営業外費用合計	5,756	7,451
経常利益	758,887	692,251
特別損失		
固定資産除却損	204	1,250
投資有価証券評価損	11,133	-
特別損失合計	11,337	1,250
税金等調整前四半期純利益	747,549	691,001
法人税、住民税及び事業税	187,802	181,361
法人税等調整額	1,121	△305
法人税等合計	188,924	181,055
四半期純利益	558,624	509,946
非支配株主に帰属する四半期純利益	25,107	28,196
親会社株主に帰属する四半期純利益	533,517	481,750

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	558,624	509,946
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	61,199	681,665
為替換算調整勘定	70,057	△129,576
退職給付に係る調整額	△3,695	6,417
その他の包括利益合計	127,561	558,506
四半期包括利益	686,186	1,068,452
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	654,029	1,052,835
非支配株主に係る四半期包括利益	32,156	15,617

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	747,549	691,001
減価償却費	260,454	244,300
長期前払費用償却額	283	222
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△540	△1,130
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,923	△35,839
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	280	120
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9,363	△7,408
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△3,878	△2,931
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10,557	△2,042
受取利息及び受取配当金	△67,155	△68,381
支払利息	5,163	4,535
固定資産除却損	204	370
投資有価証券評価損益 (△は益)	11,133	-
売上債権の増減額 (△は増加)	534,144	496,648
たな卸資産の増減額 (△は増加)	37,871	△61,534
仕入債務の増減額 (△は減少)	△853,271	△91,571
退職給付に係る調整累計額の増減額 (△は減少)	△5,326	9,250
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△35,625	△19,342
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	45,961	64,509
その他	△8,966	7,533
小計	690,124	1,228,312
利息及び配当金の受取額	67,155	68,381
利息の支払額	△4,891	△4,197
法人税等の支払額	△233,630	△181,026
営業活動によるキャッシュ・フロー	518,758	1,111,469
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△301,288	△301,093
定期預金の払戻による収入	301,286	301,090
有形固定資産の取得による支出	△200,455	△454,430
無形固定資産の取得による支出	△11,140	△18,365
投資有価証券の取得による支出	△8,325	△8,561
投資活動によるキャッシュ・フロー	△219,923	△481,360

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△438,000	△3,000
長期借入金の返済による支出	△1,000	-
配当金の支払額	△93,240	△84,360
非支配株主への配当金の支払額	△4,370	△4,370
その他	△1,130	△2,843
財務活動によるキャッシュ・フロー	△537,740	△94,574
現金及び現金同等物に係る換算差額	26,031	△53,881
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△212,874	481,653
現金及び現金同等物の期首残高	6,643,793	6,771,743
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,430,919	7,253,396

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	重包装袋	フィルム 製品	コンテナ	不動産賃貸	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,920,716	1,808,658	1,089,150	129,089	9,947,615	949,792	10,897,408
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	6,920,716	1,808,658	1,089,150	129,089	9,947,615	949,792	10,897,408
セグメント利益	659,959	85,467	5,913	69,752	821,092	55,541	876,634

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装用原材料、包装用機械、その他関連製品等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	821,092
「その他」の区分の利益	55,541
全社費用(注)	△188,104
四半期連結損益計算書の営業利益	688,529

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	重包装袋	フィルム 製品	コンテナ	不動産賃貸	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,439,716	1,650,539	1,099,316	128,411	9,317,983	896,781	10,214,765
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	6,439,716	1,650,539	1,099,316	128,411	9,317,983	896,781	10,214,765
セグメント利益又は損失(△)	576,805	80,595	△3,139	78,537	732,799	61,706	794,506

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装用原材料、包装用機械、その他関連製品等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	732,799
「その他」の区分の利益	61,706
全社費用(注)	△178,669
四半期連結損益計算書の営業利益	615,836

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。